

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	認知症の理解		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時間	前期 月曜1限	教室名	601 号室
担当教員	西村 祐一	実務経験と その関連資格	言語聴覚士として、神経難病病棟で訓練・指導を行っていた。 また、養成校にて神経系の構造・機能・病態や臨床神経学の講義も しくは国家試験対策講座を行っていた。			
《授業科目における学習内容》						
「脳の構造」、「細胞呼吸」、「細胞、神経細胞」、「脳の機能局在」、「神経細胞の破壊・死滅」 「認知症の中核症状・周辺症状」「対応方法」 「アルツハイマー型認知症」、「脳血管型認知症」、「レビー小体型認知症」、「前頭側頭型認知症(旧:ピック病)」 「治療を行えば認知症が改善する疾患」						
《成績評価の方法と基準》						
本試験(70%)、出席状況(20%)、授業態度(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
マンガで分かる! 認知症の人が見ている世界:文響社						
《授業外における学習方法》						
事前学習は当日の授業の内容確認、事後学習は授業の復習。						
《履修に当たっての留意点》						
認知症とは何かの前に、脳の簡単な構造、機能(働き)を説明する。どうなったら脳の機能が低下するのかが分かってくると、 認知症の原因となるアルツハイマー病やレビー小体、ピック病なども理解しやすいと思われる。次に、各周辺症状に対する対 応方法であるが、よく聞かれる症状として「ものどられ妄想」であるとか「暴言・暴力」、「徘徊」などがある。周辺症状であることは 確かなのだが、同じ人間である。何かしらの理由があつての言動であると思われる。認知症を理解し、どうしたら周辺症状が落 ち着くのか皆さんと考えられるところまでをゴールとしたい。 【授業内容は、進捗状況によって調整する】						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義 演習 形式 授業を 通じての 到達目標	大脳が描ける。前頭葉、側頭葉、後頭葉、頭頂葉の大まかな機 能を説明できる。脳の神経細胞、細胞呼吸、細胞の破壊・死滅 に伴う脳機能の低下について説明。		教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み 込み 【事後学習】授業の復習	
	各コマ におけ る授 業予 定	脳の構造、機能(働き)について 脳の神経細胞、細胞呼吸、細胞の破壊・死滅に伴う脳機能の低 下について説明。				
第 2 回	講義 演習 形式 授業を 通じての 到達目標	大脳が描ける。前頭葉、側頭葉、後頭葉、頭頂葉の大まかな機 能を説明できる。脳の神経細胞、細胞呼吸、細胞の破壊・死滅 に伴う脳機能の低下について説明。神経伝導・神経伝達・神経 伝達物質について		教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み 込み 【事後学習】授業の復習	
	各コマ におけ る授 業予 定	認知症への視点が変わってきています。 認知症では、脳が損傷され症状があらわれてきます。 はじまりの「兆候に」に、まわりの人は気をくばってください。				
第 3 回	講義 演習 形式 授業を 通じての 到達目標	認知症の人が見ている世界を理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み 込み 【事後学習】授業の復習	
	各コマ におけ る授 業予 定	認知症の世界をのぞいてみよう①				
第 4 回	講義 演習 形式 授業を 通じての 到達目標	認知症の人が見ている世界を理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み 込み 【事後学習】授業の復習	
	各コマ におけ る授 業予 定	認知症の世界をのぞいてみよう②				
第 5 回	講義 演習 形式 授業を 通じての 到達目標	認知症の人が見ている世界を理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み 込み 【事後学習】授業の復習	
	各コマ におけ る授 業予 定	認知症の世界をのぞいてみよう③				

授業の方法		内容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症の人が見ている世界を理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	認知症の世界をのぞいてみよう④		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	症状悪化を招くリスクについて理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	症状悪化を招くマイナスの4ステップ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の講義の内容を大まかに説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	介護者の精神的余裕と対応時間の関係について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	下記の講義の内容を大まかに説明できる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	認知症の中核的な症状と行動・心理状態		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症の種類について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	代表的な認知症の4タイプ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	ケースについて考えることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	認知症の「？」を紐解く事件簿－心の中を推理するコツ①－		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ケースについて考えることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	認知症の「？」を紐解く事件簿－心の中を推理するコツ②－		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	ケースについて考えることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	認知症の「？」を紐解く事件簿－心の中を推理するコツ③－		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	ケースについて考えることができる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	認知症の「？」を紐解く事件簿－心の中を推理するコツ④－		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症者への対応方法について理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】資料の読み込み 【事後学習】授業の復習
		各コマにおける授業予定	安心を引き出す「声掛け」と「会話」のポイント		